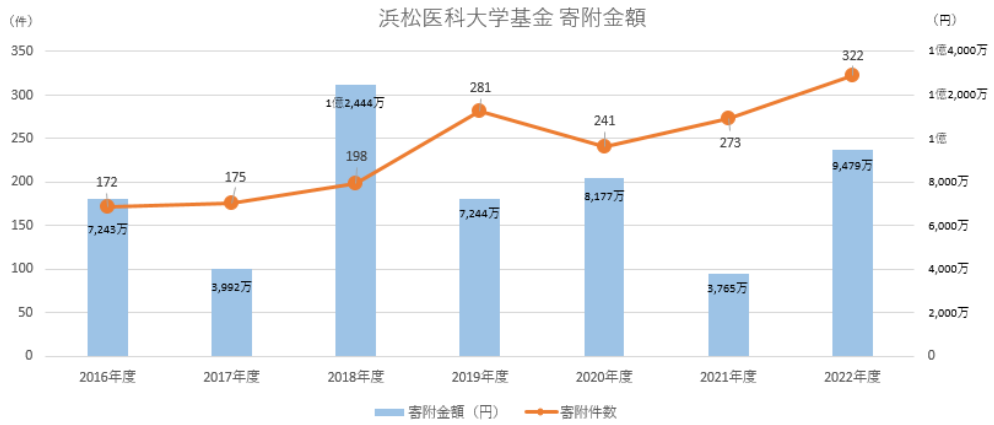
令和４年度　浜松医科大学基金会計報告

（平成 28 年 7 月 11 日浜松医科大学基金設立）

● 寄附金額累計（総計）

５２３，４４６千円　　《令和 4 年度　94,789 千円》



寄附状況

・2019 年度募集開始「医療機能強化棟整備への支援」　460 千円

・2020 年度募集開始「講義実習棟整備への支援」　7,996 千円

● 事業収支の状況

受入の部	金額（千円）	支出の部	金額（千円）
寄附金受入額	４７０，６９６	① 教育研究活動への支援	３，６０８
内訳：前年度からの繰越　375,903		② 教育研究の環境整備とプロジェクトへの支援、キャンパス環境の整備充実への支援	６，２３７
今年度受入額　94,789			
預金利息　4			
		③ 附属病院への支援	５０，０００
		④ 医療機能強化棟整備への支援	３２２
		⑤ 講義実習棟整備への支援	３，２５２
		⑥ 募金活動費	２４５
		次年度へ繰越	４０７，０３２
合計	４７０，６９６	合計	４７０，６９６

① 教育研究活動への支援

新型コロナウイルス感染症の感染対策のため中止していました TOEIC 受験について再開しました。（受験者　医学科 326 名、看護学科 118 名）

国際性の観点だけでなく、異文化や人種等の多様性の理解に必須である英語の修学に焦点を当てたカリキュラムを実施しています。

② 教育研究の環境整備とプロジェクトへの支援、キャンパス環境の整備充実への支援
武道館に空調設備の設置とプールの漏水補修を行いました。学生のサークル活動も快適に実施できるようになりました。

③ 附属病院への支援
手術用顕微鏡、術中ナビゲーションシステムの購入を支援しました。最新の医療機器を導入することができ、手術件数の増加など、医療環境の充実を図ることができました。

④ 医療機能強化棟整備への支援
医療機能強化棟（仮称）として整備してきました施設は、ようやく完成し、令和４年１月から新たに「先端医療センター」として始動しました。MFICU（母体胎児集中治療室）も整備し、より安全・安心な医療体制が確保できました。

⑤ 講義実習棟整備への支援
老朽化した建物の再生と IT 時代の様々な最先端技術を取り入れた学修環境の提供を目標に、令和３年度より整備してきました。特別講義室、チュートリアル室など主要部分が完成し、居心地のよい学修環境を提供することができています。

⑥ 募金活動費
渉外活動で使用する粗品、寄附者銘板のプレート、高額寄附者への記念品の購入に使用しました。